

平成30年度中小企業支援担当者等研修（専門）
No.18-65 地域資源を活かすふるさと名物開発研修

研修のねらい	地域経済の活性化を図る上で、地域に数多く存在する農林水産物や観光資源など地域資源活用による「ふるさと名物」の創出、商品やサービスの開発、そして販路開拓への取組みが注目されています。 この研修では、国と地方が共同で取り組む、地域資源を活用した「ふるさと名物」による地域活性化の方向性を学ぶとともに、地域資源の見出し方、関係機関との連携方策、売れる商品の開発方法などの知識・ノウハウを学びます。また、地域ぐるみで連携強化を図り、地域の付加価値向上につなげるための支援能力向上を図ります。	研修期間： 平成30年8月20日(月) ～ 平成30年8月22日(水)
		研修時間： 20時間

カリキュラム

月日	時間	使用教室	科目	講師	内容
8 / 20 (月)	9:40～10:00	多目的教室	開講式・オリエンテーション	当機構職員 日本マンパワー	地域資源を活用した「ふるさと名物」を知るとともに、創出の考え方や方法を理解し「ふるさと名物」に関わる支援制度の内容や取り組み方を学びます。また、具体的な事例を通じて、地域資源を活用した事業計画や商品づくり、地域ぐるみの連携の取り組みなどの支援ポイントについて学びます。
	10:00～12:40 13:40～18:00		地域資源活用による地域活性化の仕組みづくり	鷲見経営コンサルティング事務所 代表 (中小企業基盤整備機構中部本部連携推進課チーフアドバイザー) 鷲見 暁	
8/20(月) 18:15～19:45 【受講者交流会】 受講者相互の情報交換と交流を深めていただく懇親会です。					
8 / 21 (火)	9:30～12:30		売れる商品づくりのためのマーケティング戦略		売れる商品づくりのためのマーケティング戦略の考え方を学ぶとともに、事業支援を進めていくためのポイントについて学びます。
	13:30～17:30		ふるさと名物応援宣言の提案と地域資源活用事業計画書作成支援【演習】		支援担当者として自治体に対して「ふるさと名物応援宣言」を促す提案の考え方を、演習を通じて学びます。また、「地域資源活用事業計画」作成支援に関する手法や内容についても、演習を通して習得します。
8 / 22 (水)	9:00～12:00 13:00～16:00				
	16:10～16:20		閉講式		

※カリキュラムは都合により変更することがあります。